

大きく育て 堂島っ子

森林環境学習実施

平成30年10月15日
喜多方市立堂島小学校
校長 半谷 成満
第 13 号

去る10月2日（火）に5年生は中山森林公園で「森林環境学習」を実施しました。これは、「森林観察、野鳥の観察を通して森林の持つ役割について気付くとともに、木工クラフト作りを通して森林資源の活用について考える契機とする。」ことを目的に実施されました。当日は、もりの案内人の五十嵐唯雄様を講師にお迎えし、木片等を活用して木工クラフトを作ったり、公園内の森林についての説明を聞いたりして身近な森林環境について理解を深めることができました。



木工クラフト作り



説明を聞く子ども達

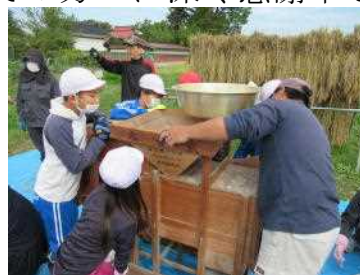
昔の農家の苦労を実感した脱穀活動

10月4日（木）に3～6年生児童と農業科支援員、さらにPTA栽培委員と役員等のご協力のもと今年も稲の脱穀活動を実施しました。

9月14日（金）に稲刈りをして以来約20日間経過していましたが、その間度重なる台風にも見舞われ、一時倉庫に稲わらを避難させる等対策をとり、やっとこの日を迎えることができました。3年生は初めての経験でしたが、昔の農家の苦労を実感しているようでした。10月20日（土）の堂島フェスティバルでおいしい餅として食べられるのがとても楽しみです。いつもながらご協力いただきましたすべての方々に深く感謝申し上げます。



脱穀機使用の様子



唐箕作業の様子

先行学習授業研究会実施

10月12日（金）に「先行学習授業研究会」を実施しました。これは、本校の現職教育の研修の一環として計画したものであり、講師の鏑木良夫先生には4年連続お出でいただき、授業改善における様々なご指導をいただいております。



今年は、3年生の算数科授業においての「飛び込み授業」をしていただいたり、「カリキュラム・マネジメントの実現のための授業改革～実施のために何が必要か～」と題してご講演もしていただいたりしました。鏑木先生の授業を受けた3年生の児童達は、授業において「わかった」、「できた」ということでどの児童もとても意欲的に集中して授業に取り組む姿が見られました。

今回の研修会をとおして、よりよい授業の創造に向けて本校の教職員一同、より一層努力して参りたいと思います。



個別に説明を聞く児童



友達と話し合う児童



先生の発問に挙手をする児童

家庭学習（自主学習）のすすめ

上記鏑木先生の講演会の中で、「家庭学習（自主学習）のしかた」についてのお話がありました。ただ家庭学習といっても、宿題と自主学習に大きく2つに分けられます。堂島小学校では、家庭学習時間の目安として、“**「学年×10分」＋10分**”としております。例えば、3年生は40分となるわけです。よく保護者の方々からは、自主学習は「何をどのように取り組ませたらよいか分からない」という質問をいただきます。これについて鏑木先生は、「授業に直結しない自主学習は意味がない」と述べておられました。つまり、**「予習をして授業に臨んだり、その日の授業で学習したことを家庭で再度振り返りながら復習すること」**だと思えます。どんな自主学習にするか、その児童に合った方法はいろいろあると思いますので、これを機会にして、お子様の実態に合わせて自主学習について見直してみてはいかがでしょうか。